

各 位

2023年4月24日

近畿反核医師懇談会

“Don't Bank on the Bomb”PT

核戦争に反対する医師の会



## 金融機関の核兵器製造企業への投融資に関する調査・結果報告会のご案内

### ICAN（核兵器廃絶国際キャンペーン）と Etica Funds が呼びかける “Investors Open Statement to States Parties on the Treaty on the Prohibition of Nuclear Weapons” （核兵器禁止条約に関する投資家の締約国への公開声明）に邦銀も賛同を表明

私たち近畿各府県の保険医協会・民主医療機関連合会、反核医師の会、JPPPNW 等で作る近畿反核医師懇談会は、ノーベル平和賞を受賞した国際 NGO “ICAN” とその中心メンバーであるスージー・スナイダー氏（PAX 核軍縮プログラムマネジャー）らが取り組んでいるキャンペーン “Don't Bank on the Bomb（金融機関にお金を貸すな）” に日本で初めて本格的に取り組んでまいりました。

5月19～21日には主要7カ国首脳会議が初めて戦争被爆地である広島市で開かれることになっており、核兵器の問題がどう扱われるか、世界の関心が集まっています。

そこで、私たちは今回、“ICAN” とイタリアの投資ファンドであるエティカ・ファンドが発表した “Investors Open Statement to States Parties on the Treaty on the Prohibition of Nuclear Weapons (TPNW)”（仮訳＝核兵器禁止条約締約国への投資家による公開声明）に対する賛同署名を世界の金融機関に呼びかけており、すでに65の金融機関がこの声明に加わっています。そうした中で、日本の金融機関のこの声明に対する態度を調査しました。

今回の調査では、国内の金融機関（大手銀行5行/地方銀行2行/生命保険会社4社/リース会社2社）を対象に、同声明のそれぞれの項目に対する賛否を問いました。現在までに、大手銀行5行/生命保険会社4社から回答を得、大手銀行1行が同声明に対して「賛同する方向で検討したい」、1行が内容に「賛同できる」と回答しています。

つきましては、報道関係の方を対象に、今回の調査結果に関する報告会を実施いたしますので、ご参加を賜りたくご案内申し上げる次第です。スージー・スナイダー氏やエティカ・ファンド CEO ウゴ・ビゲリ氏にもオンラインでの参加を要請しております。なお、資料準備のため、ご参加いただける場合は、あらかじめご連絡を賜りたく返信いただければ幸いです。

日時 5月7日（日）午後2時～午後3時

会場 平和記念公園レストハウス 3F 多目的室（〒730-0811 広島市中区中島町1-1）

参加申し込み 返信 FAX078-393-1820(兵庫県保険医協会事務局)	
印刷して FAX 送信していただくか、 <a href="mailto:konishi-s@doc-net.or.jp">下記の必要事項を e-mail で konishi-s@doc-net.or.jp</a> 宛てに送信してください	
参加形態	<input type="checkbox"/> 現地 <input type="checkbox"/> オンライン
お名前	所属（あれば） E-mail アドレス

※オンラインでご参加される方にはご記入いただいた E-mail アドレスに ZOOM の ID と PASS をお送りします。

\*この件についてのお問い合わせは下記までご一報ください。

近畿反核医師懇談会（事務局団体：兵庫県保険医協会 TEL078-393-1807・E-mail [konishi-s@doc-net.or.jp](mailto:konishi-s@doc-net.or.jp)）